

## 世界最初の切手



近代郵便制度は、「近代郵便の父」ローランド・ヒルによって提唱され、イギリスでスタートしたことにより、イギリスは世界最初の切手発行国となりました。そのため、イギリスの切手には国名の表示がありません。

世界中の国で切手が発行されるようになり、どの国でも切手に国名を表示するようになりましたが、世界最初の切手発行国であるイギリスだけは、特別にその伝統を認められ、現在も国名のない切手を発行しています。

1840年、世界で最初に発行されたイギリスの切手は、その色と料額からペニ・ブラックとペンス・ブルーと呼ばれ、ビクトリア女王の肖像が描かれています。

(附属資料館 井上 卓朗)

(表紙解説)

東海道五拾三次之内 原 朝之富士

柏原の浮島が原を背景に、原から吉原へと向かう女性の二人連れが描かれている。屈強そうな供の男に大きな葛籠を両掛けにして担がせ、キセルを手に富士の高嶺を眺める派手な着物の女性の旅は物見遊山と見える。

原から吉原への道程は富士山の絶景ポイントである。画面から外れるほど高く描かれた白い富士は、朝焼けの紅色がかすかに残り美しい。

(附属資料館 井上 卓郎)